

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2023年度)

専門分野区分	総合教養	科目名	技術者のための環境問題入門					科目コード	SL801A2	
配当期	後期	授業実施形態	通常					単位数	2 単位	
担当教員名	山口 章浩	履修グループ	選択					授業方法	講義	
実務経験の内容	なし									
学習一般目標	<p>「環境の世紀」と呼ばれる21世紀、現代社会において、我々は様々な場面で「環境問題」と密接な関係を保ちながら生活を営んでいます。もはや環境問題に無自覚・無関心ではいけないのです。21世紀を生きる我々現代社会に求められていることは、人間の経済活動と環境保全との調和を図り、「持続可能な社会」を構築していくことにあります。そこで本講義では、『環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書』を手掛かりに、環境法政策についての理解を深め、社会課題解決のための基本的な「ものの見方」を養うことを目的とします。</p>									
授業の概要および学習上の助言	<p>この授業では、皆さんが今後社会人として知っておくべき、環境に関する基本的な問題を扱うこととします。我々はどうのような環境問題に直面し、それを法はどのように解決してきたか、そして解決しようとしているかを知るとともに、自ら考える力を身に着けることを期待しています。環境に興味・関心のある方はもちろん、あまり環境という言葉になじみのない方も、これを機会に「環境問題」への理解を深めてみましょう。</p>									
教科書および参考書	<p>指定の教科書はありません。授業中に資料を配布します。 【参考書】 九里徳泰・左巻健男・平山明彦編著『新訂 地球環境の教科書10講』(東京書籍、2014年) 盛山正仁編『環境政策入門 政策実務者が書いたこれ一冊でわかる環境政策』(武庫川女子大学出版部、2012年) 西井正弘・鶴田順編著『国際環境法講義 第2版』(有信堂高文社、2022年)</p>									
履修に必要な予備知識や技能	特になし									
使用機器	特になし									
使用ソフト	特になし									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1/2/3/4/5	環境問題について理解を深め、社会で何が起きているかを理解しましょう。								
	1/2/3/4/5	環境問題に興味・関心をもち、自分の専門に引きつけて考えるきっかけをつかみましょう。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解			30					30
		2.思考・判断			30					30
		3.態度							40	40
		4.技能・表現								
		5.関心・意欲								
総合評価割合				60				40	100	

評価の要点	
評価方法	評価の実施方法と注意点
試験	
小テスト	
レポート	授業の中盤と終盤の2回、授業中に出される課題についてのレポートの作成・提出を求めます。上記1, 2の観点から60点(30点×2回)満点で評価します。
成果発表(口頭・実技)	
作品	
ポートフォリオ	
その他	15回出席した場合を40点満点として評価します。4回以上の欠席で不合格となります。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	イントロダクション: 環境問題の全体像及びその変遷	講義	
第2回	公害問題と法政策	講義	
第3回	地球環境問題と法政策 概論	講義	
第4回	地球環境問題と法政策 オゾン層保護	講義	
第5回	地球環境問題と法政策 地球温暖化問題 ①	講義	
第6回	地球環境問題と法政策 地球温暖化問題 ②	講義	
第7回	地球環境問題と法政策 地球温暖化問題 ③	講義	
第8回	地球環境問題と法政策 生物多様性①	講義	
第9回	地球環境問題と法政策 生物多様性②	講義	
第10回	地球環境問題とビジネス ①	講義	
第11回	地球環境問題とビジネス ②	講義	
第12回	地球環境問題とビジネス ③	講義	
第13回	環境問題のこれから	講義	
第14回	課題解決型授業1	自主的な課題探求 実施時期:5期	別途提示
第15回	課題解決型授業2	自主的な課題探求 実施時期:7期	別途提示